

## ● 結成 25 周年記念功労者表彰式 4 月 29 日（金）13:30 15 名中 8 名出席

結成 25 年間様々な分野で先頭に立ってご苦勞を克服し、信用と信頼を得られるためにご活躍いただいた皆様に表彰させていただきました。表彰文を紹介させていただきます。

**25 周年功労表彰 山下茂様** あなたは木津川に生育する絶滅危惧種イヌハギの保全活動に長年大変な尽力をいただきました。よってその功勞を称え表彰いたします。

**25 周年功労表彰 山本雅晃さま** あなたは発足以来理事長として長期にわたってけん引力を発揮され大変な尽力をいただきました。その功績は後継者の模範となるものです。よってその功勞を称え表彰いたします。

**25 周年功労表彰 深田三郎様** あなたは中興の祖として最高の責任者として長年大変な尽力をいただきました。その功績は甚大であります。よってその功勞を称え表彰いたします。

**25 周年功労表彰 黒光輝政様** あなたは最も困難な時代の会計責任者として大変な尽力をいただきました。その功績は甚大であります。よってその功勞を称え表彰いたします。

**25 周年功労表彰 森幾久子様** あなたは長年にわたり庶務会計として献身的な役回りを果たしていただきました。その功績は甚大であります。よってその功勞を称え表彰いたします。

**25 周年功労表彰 村田 源 様** あなたは長期にわたり植物活動で本会を指導いただき府下きってのサークルに育成いただきました。その功績は誠に甚大であります。よってその功勞を称え表彰いたします。

**25 周年功労表彰 湯川幸子様** あなたは長期にわたり植物活動分野で本会活動の指導助言を行い、本会の礎を築き上げていただきました。その功績は誠に甚大であります。よってその功勞を称え表彰いたします。

**25 周年功労表彰 上島 裕 様** あなたは長期にわたり植物活動等全分野で指導助言を行い、本会を府下屈指の成果団体に育成されました。その功績は誠に甚大であります。よってその功勞を称え表彰いたします。

**25 周年功労表彰 伊藤千恵子様** あなたは長期にわたり週間ニュース発行や植物活動分野での活動は顕著であり、本会の根幹活動を推進されました。その功績は誠に甚大であります。よってその功勞を称え表彰いたします。

**25 周年功労表彰 竹島修二様** あなたは発足時の最も苦難なる時期から諸活動の基礎を体を張ってきりひらいていただきました。その活動は顕著であります。よってその功勞を称え表彰いたします。

**25 周年功労表彰 有田 勉 様** あなたは長年稀少種保護や水質分野で特技を生かし人形瀬など新分野での活動を展開いただきました。その活動は顕著であります。よってその功勞を称え表彰いたします。

**25 周年功労表彰 森島 保 様** あなたは長年活動の基本である現地現場主義を基本にして本会の活動の支え役を担っていただきました。その活動は誠に顕著であります。よってその功勞を称え表彰いたします。

**25 周年功労表彰 福井波恵様** あなたは川の生き物指導者として木津川活動の第一人者として本会を指導実践いただきました。その活動は誠に顕著であります。よってその功勞を称え表彰いたします。

**25 周年功労表彰 武田 稔 様** あなたは本会発足以来監査役として重責を担い躍進に貢献されました。その活動は誠に顕著であります。よってその功勞を称え表彰いたします。

**25 周年功労表彰 村田源人様** あなたは本会発足以来監査役として重責を担い躍進に貢献されました。その活動は誠に顕著であります。よってその功勞を称え表彰いたします。

令和 4 年 4 月 23 日 特定非営利活動法人 やましろ里山の会 理事長 大村幸正

## ● 第 28 回通常総会諸議案決定される社員 36 名中 24 名の出席で成立

ゴールデンウィークの初日で前日までは晴れていましたが、朝から降雨で総会が成立する出席がかなうかどうか心配でした。しかし積極的な熱意溢れる皆さんで、心配も吹き飛ばす出席者で見事成立しました。播川司氏を議長に選出して議事が進行、2021 年度の活動報告が森島理事からされ、質問や疑問などの意見が無く原案通り承認されました。続いての決算報告と監査報告も補強意見や要望がありましたが、報告事項は原案通り承認いただきました。続いて 2022 年度活動方針と予算案の提案では各事業ごとに予算を組んであるので、積極的に企画を検討して「自然を大切にする仲間の輪を大きくする」スローガンの実現に向かって企画検討して推進していただ

きたいとの方針の提案について、異論がなく賛成多数で決定されました。予算案審議で会計の担当者が不在の欠陥を早急に対応をと要望がありました。監査員からの付帯意見を重要な提起だとの強調がありました。いずれも積極的に里山の会の進歩と発展のためのものとして協調されたものでありました。最後の森島副理事長から悪天候の中での出席にお礼の言葉があつて終了しました。

●5月4日の事務局会議から ●春の連休中にもかかわらず6名の皆さんがご集合いただきました。ご苦労様でした。連休明けの6日から旧事務所の建物の解体が開始されます。きれいに更地にされた後、拡幅道路のための境界確定がされていくことになります。また京都府の交響プロジェクト事業報告手続きがすべて完了できました。これで2021年度の年度末報告書は完了しました。あとは審査の結果待ちということです。里山農園の「丸山」の平坦化も出来上がりました。5月になり気分爽快に元気に活動を広げてゆきましょう。5月15日は青葉の集いでの展示発表会です。6月になるとホタルの集いや魚とり指導などがまっています。夏野菜の植付けも待っています。先日ミカン、クリ、ブドウ、イチジクの実のなる木を吉村さんと森島さんが植樹しました。実のなり始めが楽しみです。

●カスミサンスイウオ生育池の水が流れなくなって4月30日から5月3日まで4日間干しあがってしまったとの報告がありました。流入口にゴミなどで流入口がふさがれてしまったのが原因とみられています。

●5月15日の日曜日、京田辺市文化協会の青葉の集いでは10mのスペースで里山の会が展示することになっています。展示内容について①里山農園で子ども達が元気に遊ぶ風景 ②中聖牛の5年間の成果発表 ③親子花見乗船体験風景 ④春の野草を味わう会の楽しい風景 ⑤カヌー体験のポスターに今年の計画を加えたポスター ⑥普賢寺小学校への総合学習支援風景の6つが提案されました。時間がありませんがこれらを掲示物に作成して展示することになりました。昼間の時間作成にあたってご協力お手伝いに来ていただくとありがたいです。



前列左・後列右を除く皆さんが表彰された8名です

#### レンリソウ観察会参加者募集

里山の会は2007年に木津川堤防で40年ほどレンリソウは京都府下や近畿地方でまったく生育しているという情報が無く絶滅していたと考えられていました。まさに幻の花が鈴木由紀枝さん(里山の会)が木津川で発見されました。それで絶滅種から絶滅寸前種として京都府のレッドデータが書き換えられたのです。それ以降里山の会は保全と維持に力を入れて、今では絶滅寸前種8種類などの保全管理をしています。その当時から気温が高くなり始めてきていて開花が早まっているように思います。櫻堤公園にはマツバウンランが風にそよんでいるかもしれませんが、田んぼでは田植えの準備が始まり、早苗の用意が進み始めています。エンド豆の手がふるさつで咲き誇っています。田圃のあぜ道を訪ね木津川まで歩いてみませんか。ご参加をお待ちしています。

□5月14日(土) 午前9時30分 近鉄新田辺駅西口広場 出発～時間厳守で出発□

農道を北に花を探しながら木津川堤防へ 山城大橋まで散歩 □11:30解散

□参加費無料 □申し込み現地西口集合地

新田辺から木津川の堤防まで散歩しながら

「あの花なあに」と尋ねてみましょう

道端にはいろいろの花が出迎えてくれますよ

#### ガイドの内容

木津川左岸の内排水問題 防賀川の秘密

木津川は天井川 木津川の河床低下

城陽市の山砂の採取地と新名神高速道路

天然記念物のイタセンバラの生育地(ワンド)

山城大橋は木津川で最後の渡し船があったところ

神矢橋門と排水機場 橋門管理と防賀川 改良区と国交省が管理

片町線のレールと木津川の堤防の高さが同じ



主催 NPO やましろ里山の会 □事務所 京田辺市田辺深田 15 □0774-64-4183

メール □ [mdbw257@ybb.ne.jp](mailto:mdbw257@ybb.ne.jp)